

朝鮮史研究会第56回大会

統一テーマ

三・一運動から朝鮮近現代史を問う

◎日時 2019年10月19日(土)、20日(日)

◎会場 中央大学多摩キャンパス 3号館文学部総合棟1階3114教室

◎参加費 一般1500円・学生1000円

【第一日目】 10月19日(土) 受付13:00～

講演 開始13:30～

村井章介氏 近世初頭、対馬・朝鮮間の〈境界文書〉群
—『江雲隨筆』の魅力語る—

李省展氏 植民地期朝鮮におけるミッション・スクールの葛藤と
抵抗—朝鮮北部の長老派ミッション・スクールを中心として

総会 16:30～(会員のみ)

懇親会 18:00～(参加費 一般4000円・学生3000円)

【第二日目】 10月20日(日) 受付9:30～

報告 開始10:00～

金泰雄氏 解放後三・一運動認識の変遷と新たな模索

慎蒼宇氏 「植民地戦争」の視点から見た朝鮮三・一独立運動

小林聡明氏 日米開戦前後におけるアメリカ政府の朝鮮認識、
その歴史的構造の一断面—OSS(戦略諜報局)の情報活動
とアメリカ人宣教師・家族の役割に焦点をあてて—

コメント:都冕會氏・藤野裕子氏

総合討論(終了予定17:00)

【会場最寄り駅のご案内】

多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』直結
京王動物園線『多摩動物公園駅』から徒歩約10分

後援団体:中央大学

主催:朝鮮史研究会 <http://chosenshi.gr.jp/>

(関東部会)〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科 加藤圭木研究室気付

(関西部会)〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科
太田修研究室気付

中央大学多摩キャンパスマップ

